

特別展

ファイギュアのの

系譜

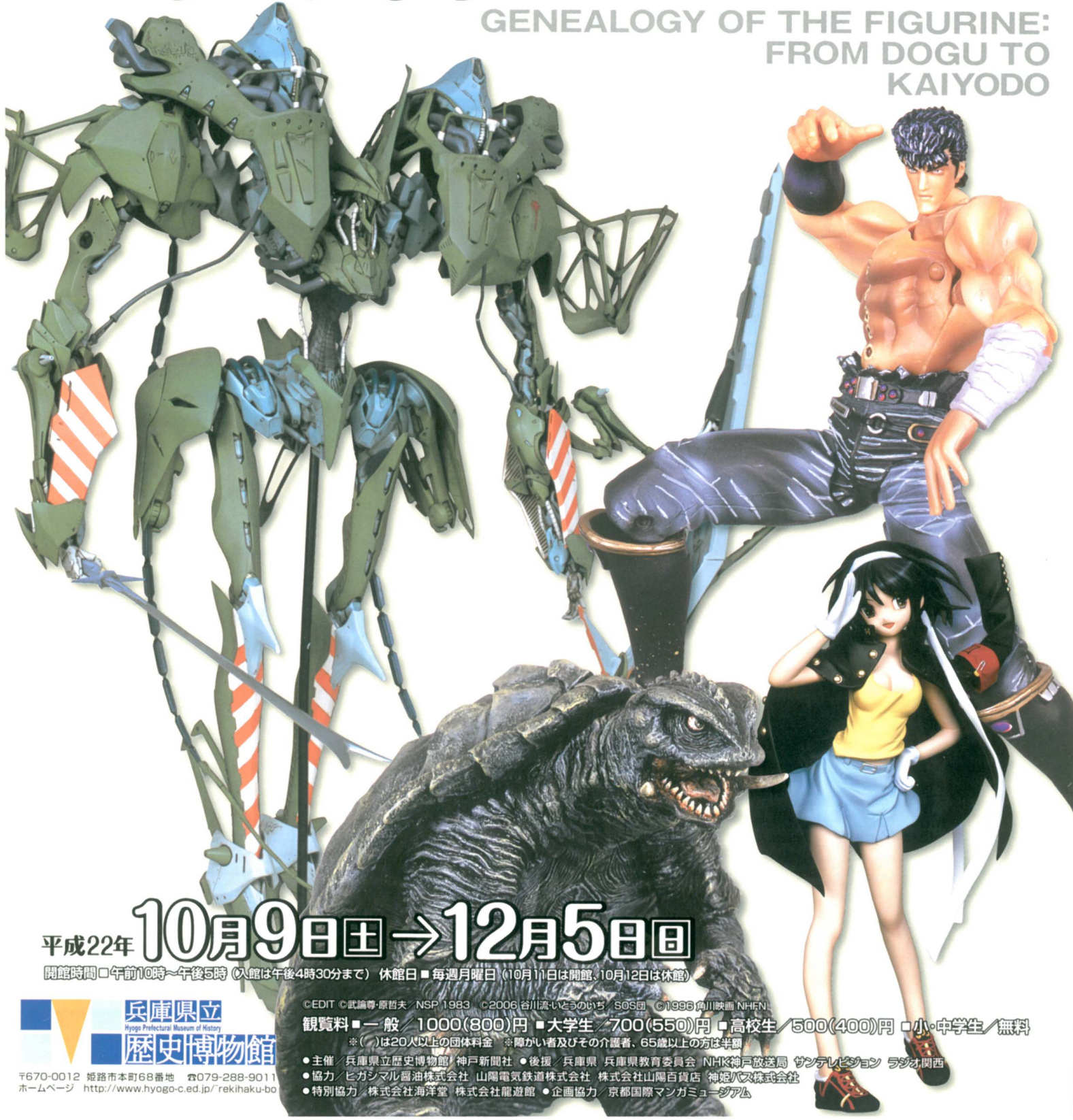
土偶から
海洋堂まで



江口寿史「ドグちゃん」
([古代少女ドグちゃん]より)

©古代少女製作委員会

GENEALOGY OF THE FIGURINE:
FROM DOGU TO
KAIYODO



平成22年 **10月9日土** → **12月5日日**

開館時間 □午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 ■毎週月曜日(10月11日は開館, 10月12日は休館)



©EDIT ©武論尊・原哲夫 NSP 1983 ©2006 谷川流・いとうのいぢ SOTSU ©1996 角川映画 NHFN

観覧料 ■一般 1000(800)円 ■大学生 700(550)円 ■高校生 500(400)円 □小・中学生 無料

※()は20人以上の団体料金 ※障がい者及びその介護者、65歳以上の方は半額

- 主催 兵庫県立歴史博物館 神戸新聞社 ●後援 兵庫県 兵庫県教育委員会 NHK神戸放送局 サンテレビジョン ラジオ関西
- 協力 ヒガシマル醤油株式会社 山陽電気鉄道株式会社 株式会社山陽百貨店 神姫バス株式会社
- 特別協力 株式会社海洋堂 株式会社龍遊館 ●企画協力 京都国際マンガミュージアム

特別展 フィギュアの系譜

土偶から海洋堂まで

GENEALOGY OF THE FIGURINE: FROM DOGU TO KAIYODO

海洋堂に代表される日本のフィギュア(人形)文化は、現在、世界的に高い評価を受けています。しかし、日本では人形はかつて呪具であり、異質なモノの気配を漂わせる不気味な「他者」だったのです。この日本人の人形観が転換するのが近代です。人形を収集の対象とするコレクターたちが出現し、人形は不気味な「他者」から「自己」を投影する欲望の対象となったのです。

この展覧会では、海洋堂が製作したフィギュア作品を紹介するとともに、土偶・埴輪や「ひとがた」に始まる日本の人形文化を通覧し、そのなかで現在のフィギュア文化を位置づけてみたいと思います。

① 遮光器土偶 ② 博多人形 少女風俗 ③ かつばこけし ④ 堤人形 芥子(便所神) ⑤ 毛植え人形 狛 ⑥ 怪獣のソフトビニール人形 ⑦ 円谷プロ ⑧ 陰陽妖怪絵札 ©KAIYODO ⑨ ウルトマン ©円谷プロ ⑩ 大魔神 ©1966 角川映画 ⑪ コーティカルテア・パラグランジェス(「神曲奏界ポリフォニクリムゾン」) ©神一郎/トルバス神曲学院 ⑫ 阿修羅像 ©KAIYODO ※①辰馬考古資料館蔵 ②③④当館蔵 ③④個人蔵 ⑦～⑪海洋堂フィギュアミュージアム黒壁蔵

第I部 土偶からフィギュアへ

縄文時代の土偶から現代のフィギュアに至る日本の人形の系譜を、兵庫県立歴史博物館の「入江コレクション」を中心にたどります。



● ミクロマン ©TOMY

第II部 海洋堂と日本のフィギュア文化

日本を代表するフィギュアメーカー・海洋堂の製品を通じて、日本のフィギュア文化の歩みをたどります。



● マリーのアトリエ ©GUST CO.LTD 1997-2010

第III部 箱の中の宇宙—海洋堂のジオラマ

海洋堂のフィギュアを使って製作されたボックスジオラマを窓として、異世界の情景を楽しんでいただきます。



©KAIYODO

第IV部 「カッパ造形大賞」の河童たち

海洋堂の創業者・宮脇修氏のプロジェクト「四万十川カッパ造形大賞」。全国各地から集まった河童の造形作品を一堂に展示します。

● 第1回審査員特別賞「エコロジー」サイモン・リー&吉尾政高



毎日放送系の特撮ドラマとして人気を博した「古代少女ドグちゃん」のヒロイン・ドグちゃんをこの展覧会のイメージキャラクターとして抜擢、海洋堂の人気原形師・BOME氏によるフィギュア化が進行中。その原型を会場にて展示する予定です。

告知

● 江口寿史「ドグちゃん」(「古代少女ドグちゃん」より) ©古代少女製作委員会



イベント

トークイベント 「海洋堂の歩みと日本のフィギュア文化」

講師 宮脇修一氏(株式会社海洋堂代表取締役)

- 日時/平成22年10月9日(土) 午後1時30分~3時
- 場所/当館地階ホール ● 定員/100名(当日受付・先着順) ● 入場料/無料

ワークショップ 「フィギュアに色を塗ろう！」

- 日時/平成22年10月10日(日)・11日(月・祝)・17日(日)・23日(土)・30日(土)・11月3日(水・祝)・6日(土)・13日(土)・23日(火・祝) いずれも午後1時~3時
- 場所/当館体験ルーム ● 参加費/300円 ● 定員/50名(当日受付・先着順)

歴はく倶楽部 「恐竜をつくろう」

- 日時/平成22年10月24日(日) 午前10時30分~12時、午後1時~3時30分
- 場所/当館ロビー ● 参加費/実費負担(当日受付)

れきはくアカデミー 「妖怪/フィギュア論」

- 講師/当館主査・学芸員 香川雅信 ● 日時/平成22年11月14日(日) 午後2時~3時30分
- 場所/当館地階ホール ● 定員/100名(当日受付・先着順) ● 入場料/無料

特別展ガイド ○担当学芸員が解説します。

- 日時/平成22年10月17日(日)・10月31日(日)・11月14日(日) いずれも午前11時から



交通 ● JR・山陽電車姫路駅から、神姫バス姫路医療センター経由系統 ③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫ 約8分「姫山公園北・博物館前」。または城周辺観光ループバス(大)で約8分「博物館前」下車すぐ。

駐車場 ● 博物館には駐車場がありません。有料駐車場(姫路市市営城の北・姫山駐車場)をご利用ください。● 大型バスでご来館の場合は、事前に当館にご連絡ください。

兵庫県立歴史博物館 Hyogo Prefectural Museum of History

〒670-0012 姫路市本町68番地 ☎079-288-9011 ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/rekihaku-bo>